

日立造船（株）に対し、 「DBJ環境格付」に基づく融資を実施 —最高ランクの格付を10年連続で取得—

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、日立造船株式会社（本社：大阪市住之江区、代表取締役社長：谷所敬、以下「当社」という。）に対し、「DBJ環境格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ環境格付」融資は、DBJが開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化、優れた企業を選定し、得点に応じて融資条件を設定するという世界で初めての融資メニューです。

当社は、国内外に幅広く展開する高効率ごみ焼却発電プラントを中心に、エネルギー事業および水関連事業における環境分野をコア事業領域とし、「循環型社会の実現に向けたソリューションプロバイダー」を目指すという当社ビジョンに立脚し、環境配慮型経営を推進しています。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) ごみ焼却発電施設の「最適運転管理システム」を用い、運転状況のデータ収集や分析の実施により効率的な運営をサポートしていることに加え、製品使用によるCO₂削減効果・目標を明示し、本業を通じた環境貢献を効果的に訴求している点
- (2) 環境のみならず、新たにCSRに配慮したアセスメント調査を開始し、持続可能なサプライチェーン構築に向け、取り組みの高度化を進めている点
- (3) AIやIoT等先端テクノロジーの活用やオープンイノベーションを促す環境整備により、現在の事業から上流の事業企画や下流のアフターサービスへのバリューチェーンの拡大を図り、循環型社会の構築に向けた取り組みを広く展開している点

その結果、当社は、「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的」という最高ランクの格付を10年連続で取得しました。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、環境配慮型経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

関西支店 企画調査課 電話番号 06-4706-6455